

2021年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／サウンドクリエイターコース											
音楽基礎B 3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	渡邊 具義			実務経験	有	職種	音楽家				
授業概要											
現代の多様化した音楽には様々なジャンルの音楽が混在しているが、その中には過去からの確立した理論がベースに存在している。その知識を深め、多様なアプローチから作曲・編曲が出来るための基礎を学ぶ。											
到達目標											
学校指定のグレードをマスターすること。 理論の中でも特にコードについて理解することを目標とする。											
授業方法											
学校指定教科書から学ぶ、また必要と思われる部分は補足して講義する。 プロジェクター・ホワイトボードを使い、音を確認しながら説明する。											
成績評価方法											
試験・課題 70% 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価 成果発表 20% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価 平常点 10% 積極的な姿勢											
履修上の注意											
筆記用具と五線譜ノートを持参する。 他の理論授業（特に水曜日の専攻ゼミ）と連携して進めていくため、授業時間外での予習・復習をする。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	分数コードと転回形について理解する										
第2回	Suspended4とアヴォイドノートを理解する										
第3回	sus2コードとadd9コードの機能、構成音を理解する										
第4回	同主調 と平行調の違いを理解する										
第5回	同主調 と平行調の調関係について理解し使用方法を学ぶ										
第6回	モーダルインターチェンジを理解する										

2021年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／サウンドクリエイターコース	
音楽基礎B 3	
第7回	モーダルインターチェンジの機能とカデンツ（コード進行）の関係性を学ぶ
第8回	ここまでの内容を理解しているかを確認する
第9回	セカンダリードミナントを理解する
第10回	セカンダリードミナントの機能とカデンツ（コード進行）の関係性を学ぶ
第11回	ツー・ファイブとハーモニックマイナー・ツー・ファイブを理解する
第12回	related II _m 7の意味と内容を理解する
第13回	セカンダリードミナントとrelated II _m 7の関係性を学ぶ
第14回	コードの種類・調関係・ケーデンスの総ざらい
第15回	後期授業内容の理解度を確認